

第43回 「芳賀・宇都宮基幹公共交通検討委員会」結果概要

○日 時 令和8年7月16日（木）午前11時00分～午前12時00分

○場 所 宇都宮市役所 14階 大会議室

○内 容 1 開 会

2 あいさつ（森本委員長）

3 設置要綱の一部改正について

4 議 題

- ・ ライトラインの整備効果について

- ・ 「芳賀・宇都宮基幹公共交通検討委員会」における今後の取組について

5 そ の 他

6 閉 会

【会議結果】

3 設置要綱の一部改正について

【各委員，了承】

4 議 題

- ・ ライトラインの整備効果について

【各委員，了承】

- ・ 「芳賀・宇都宮基幹公共交通検討委員会」における今後の取組について

【各委員，了承】

【主な発言の要旨】

3 設置要綱の一部改正について・・・資料1

【事務局】

- ・ 資料1説明

【各委員，了承】

4 議 題

・ **ライトラインの整備効果について・・・資料2**

【事務局】

- ・ 資料2説明

【森本委員長】

- ・ 本日欠席の「L R T整備効果検討部会」の部会長である長田委員からコメントをいただいているので，事務局から紹介をお願いします。

【事務局】

- ・ 長田委員から，コメントをいただいているので，紹介させていただきます。
- ・ 本日，講義のため欠席させていただきます。
- ・ 本委員会開催に当たり，「L R T整備効果検討部会」において，駅東側で発現している整備効果について議論を行った。
- ・ 駅東側の整備効果については，開業後から継続的に効果を測ってきたところである。
- ・ 開業3年目を迎えた令和7年度においても，アンケート調査や各種統計データから，ライトライン整備による各種効果が引き続き，発現していることを確認した。
- ・ また，私が会長を務める「芳賀・宇都宮地域交通対策協議会」において，ETC 2.0 データを活用した分析を行っているが，鬼怒通り及びその周辺道路において平均所要時間が短縮されていることを公表している。
- ・ これについても駅東側の整備効果の一つとして，本日の資料の詳細版に掲載しているので，後ほど，ご覧いただければと思う。
- ・ 今後も，皆様のご意見をいただきながら，駅東側の効果検証や駅西側における整備効果の検討に向け，取り組みを進めてまいりたい。

【森本委員長】

- ・ 全体的に前向きな結果がでている。
- ・ 公共交通の利便性が高まった一方で、混雑に対して不満という声が聞こえてきている。
- ・ 事務局から説明があった「混雑については、ソフト・ハードの両面から検討を行う」ことについて、具体的な対応策があればお聞きしたい。

【高坂委員】

- ・ ソフト面については、これまでも繰り返し沿線地域の企業や学校に対してヒアリングを行い、その意見を反映しながらダイヤ改正を実施してきた。
- ・ 利用者が増えている状況なので、そうした意見を聞き取りながら今後もダイヤ改正に努めていきたい。
- ・ ハード面では、宇都宮市及び芳賀町において台車の購入を実施されているので、導入され次第、効率的な対応について、具体的に検討していきたい。

【森本委員長】

- ・ 嬉しい悲鳴で利用者数が増えてきており、台車も導入されるとのことなので、引き続きできる限りの対応をしていただきたい。
- ・ 長田委員からもコメントがあったように、懸念していた渋滞について、E T C 2. 0 データを見ても平均所要時間が短縮していることが確認できて、大変喜ばしいことである。
- ・ 引き続き、道路混雑の影響も検討しながら整備効果を把握していただきたい。
- ・ 利用者調査から5, 0 0 0 台以上の車が転換したという結果がでているので、E T C 2. 0 から当然このような結果が出ると思っていたが、実態のデータを見ても短縮傾向にあることは、大変嬉しい結果である。

【望月委員】

- ・ 8～1 0 ページ目の各移動目的の満足度について、ネガティブ要素の項目として運行本数もあるが、これはライトラインの運行本数についての不満なのか。

【事務局】

- ・ 8～10ページ目については、「ライトライン利用者調査」というライトラインを利用している方々に対して行った調査の結果であるため、ライトラインの運行本数に関する不満と認識している。

【望月委員】

- ・ ライトラインの運行本数は相当多いと認識しているが、それでも運行本数に対して不満を持っているということか。

【事務局】

- ・ 運行本数に対しては、ポジティブな要素として回答している人も多くいるが、その一方でネガティブな要素として混雑具合が高い値を示している。
- ・ 混雑していることから、運行本数に不満を持っている人がいると認識している。

【望月委員】

- ・ 混雑に対する不満が、運行本数を増やして混雑を解消してほしいという意見につながったと考えているという認識でよいのか。

【事務局】

- ・ そのように認識している。

【望月委員】

- ・ もう1点、「ライトライン開業後における生活行動意識調査」と呼ばれるアンケート調査があると思うが、対象エリアはどの範囲か。

【事務局】

- ・ 「資料2－別紙 ライトラインの整備効果について（詳細版）」の57ページ目に、評価にあたり実施した調査について記載しており、「ライトライン開業後における生活行動意識調査」については、宇都宮・芳賀町全域及びライトライン沿線住民に対して行った調査である。

【望月委員】

- ・ 22ページ目で中心市街地への来訪頻度が増加したと記載されていて、沿線内外ともに増加している。
- ・ これはライトラインができたから中心市街地への来訪頻度が増えたという認識でいいのか、それとも全体的に中心市街地への来訪する市民が増えたという認識でいいのか。

【事務局】

- ・ 沿線内・沿線外の中心市街地への来訪頻度を比較すると、沿線内の方が沿線外よりも増加率が高くなっていることから、ライトラインの整備が中心市街地への来訪頻度の増加に一定程度寄与しているものと認識している。

【望月委員】

- ・ ライトラインの整備効果が発現していて、それをまとめていることは理解したが、沿線内とそれ以外との地域の比較の中で、もう少し細かな分析をすることも必要になってくるかと思われる。

【森本委員長】

- ・ 貴重なご意見をいただいた。
- ・ 整備効果が沿線だけではなく市全域に広がっていて、必ずしも沿線だけではない効果も発現しているということだが、その科学的なメカニズムについては我々学識も含め深堀していく必要があると思う。
- ・ その他ご意見がなければ、原案にご了承いただいたということでよろしいか。

【各委員，了承】

- ・ 「芳賀・宇都宮基幹公共交通検討委員会」における今後の取組について・・・資料3

【事務局】

- ・ 資料3説明

【森本委員長】

- ・ 5つの部会と協議会や懇談会との連携ということで、組織としては適材適所で部会を作りながら前に進めていくという組織体制である。
- ・ 特段、ご意見がなければ、原案にご了承いただいたということでよろしいか。

【各委員，了承】

5 その他

【森本委員長】

- ・ 最後に、事務局から連絡事項などがあればお願いする。

【事務局】

- ・ 次回の検討委員会については、後日、改めて案内させていただく。

【森本委員長】

- ・ 以上で、本日の議事は全て終了した。
- ・ 最後に、委員長として発言させてもらう。
- ・ 今回改めて整備効果を見て、全体的に昨年よりも効果が発現していて、まさにまちづくりの効果がでている気がする。
- ・ 利用者の満足度も含め、いくつか課題はあると理解しているが、一方で沿線外の方の行動や地域に対する愛着度、健康増進効果、さらには中心市街地の活性化にも一定程度寄与していることを考えると、こうした整備効果についてはデータを利用しながら分析を続けていきたいと思っている。
- ・ せっかくなので、副市長・副町長からも一言いただければと思う。

【田中副市長】

- ・ L R Tの効果が着実に現れていることや乗車数が順調に伸びていることが、数字としても表れており、ありがたい結果である。
- ・ 開業から3年近く経過し、まちづくりへの効果が一時的なものだけではなく、生活に定着してきていることが今回の結果から見て取れる。

- ・ 市としてもLRTの効果というものは一時的なものではなく、ライフスタイルの変化へつなげていくことが重要だと考えている。
- ・ 引き続き、ライトラインとまちづくりの両面にしっかりと取り組んでいきたいと考えているので、今後とも協力をお願いしたい。

【菱沼副町長】

- ・ 芳賀町も整備効果については、いい効果が出ており嬉しく思っているところであり、それを町民にしっかり伝えていきたいと思っている。
- ・ ネガティブな意見として混雑具合について示されていることもあるので、せっかく利用者が多くなっている中で、車に戻ってしまうようなことになっては問題である。
- ・ 利用者が離れないような対策をしっかり宇都宮市・宇都宮ライトレール株式会社と連携しながら講じていきたい。
- ・ また、整備効果の1つに下原地区の人口増加について記載しているが、町としてもこの効果をさらに高めるために、地域の宅地開発なども併せて進めていきたい。

【森本委員長】

- ・ 進行を事務局にお返しする。

【事務局】

- ・ 以上で、本日の会議を終了する。